

学校運営協議会 議事録

校 名	府立港南造形高等学校
校長名	森瀬 康之

開催日時	令和7年6月 16 日(月) 15:00 ～ 17:00
開催場所	府立港南造形高等学校 本館1階 ガイダンス室
出席者(委員)	美濃委員、渡邊委員、宮原委員、寄委員、文野委員、河井委員
出席者(学校)	校長、教頭、首席、首席(兼 第2学年主任)、教務部長、生徒指導部長 進路指導部長(兼 造形科長)、保健部長、総務部長、人権推進委員長 第1学年主任、第3学年主任
傍聴者	なし
協議資料	・ 学校特色枠の作成要領 ・ スクール・ミッション、スクール・ポリシー、アドミッション・ポリシー ・ 令和7年度 学校経営計画 及び 令和6年度 学校評価 ・ 令和7年度 各分掌・各学年より本年度の取組みについて
備考	

議題等(次第順)
1 開会の挨拶 2 委員紹介 3 学校より報告 令和7年度学校経営計画及び令和6年度学校評価 令和7年度 各分掌・各学年の取組について 4 会長、副会長選出 5 質疑、協議等 6 閉会の挨拶

協議内容・承認事項等(意見の概要)
○ 学校より報告 校長より、本校の取組みについて報告があった。 ・ 令和7年度年度学校経営計画及び令和6年度学校評価について ・ 令和6年度学校教育自己診断について ・ 本校のめざす学校像について ～ 今年度の主な取組み ～ ICT教育の推進(ICT委員会の活動状況)、体育祭の開催、全国美術系大学・短大合同説明会 海外研修旅行(台湾)報告会、台中第一高級中学校(姉妹校)との交流、進路指導の取組み 教育相談支援委員会の活動状況、校長ブログの開始、教職員の業務平準化・業務整理 令和7年度学校経営計画について、承認された。 ○ 委員からの意見聴取 令和 10 年度以降の入学選抜における「学校特色枠」の作成に関する意見聴取を行った。 ○ 各部署より報告 各分掌および各学年より、今年度の取組みについて報告があった。

○ 会長、副会長選出

昨年度から引き続き、会長を大阪樟蔭大学 非常勤講師 美濃氏、副会長を大阪教育大学 准教授 渡邊氏に依頼、承認された。

○ 質疑、協議等(各委員より)

[学校経営計画について]

- ・経営計画は、基本形を変えず着実に実行していったほしい、という意見があった。

[学校特色枠について]

- ・学校特色枠について、港南造形高等学校は特色ある学校であり、その特色を生かしていくべき、との助言があった。

[生徒の取組みについて]

- ・各展覧会を美術館で実施することは生徒たちにとっても良い経験になるうえに学校の良さをアピールする絶好の機会になる、という意見があった。
- ・パンフレットやポスターのデザインを生徒たちが手掛けているというのはすばらしい、という意見があった。
- ・生徒たちを中心に行事等が進められていることはすばらしい、との意見があった。

[広報活動および保護者連携について]

- ・中学校に対しては、4月の早い時期から学校の宣伝をしていくことが重要である、との助言があった。
- ・PTAの業務内容については、時代に合わせて検討してゆくことが望ましい、との助言指導があった。
- ・従来実施されていた学年フォーラムが実施されなくなるということだが、保護者同士の交流を違う形で実施してもらいたい、という意見があった。

[ICTの活用について]

- ・ICTを活用した教育が求められているが、プレゼンテーション力やコミュニケーション力、グループワークを重視した教育活動を進めていくことが重要である、との助言があった。
- ・AIなどの情報処理の活用について、発信力・問題解決力など自分の優れている面をどのように活かしていくかが大切である、との助言指導があった。

[その他]

- ・中学校では、不登校生徒のための「アシストルーム」を作って一定の成果を上げている一方、生徒たちをいかにクラスに戻していくかが課題となっている、との助言指導があった。

次回の会議日程

日時	令和7年12月初旬 予定
会場	府立港南造形高等学校